

2028 年度までに年間 CO₂排出削減量 6,000 トン※(2019 年度比)に
(株)明治 自社工場における再生可能エネルギーの活用拡大
-発電規模 8.4 メガワットの国内有数の自家消費発電を目指す-

株式会社 明治(代表取締役社長:松田 克也)は、CO₂ 排出量削減に対する取り組みの一環として、自社工場において自家消費を目的とした太陽光発電設備を導入し、再生可能エネルギーの活用を拡大します。2028 年度までに年間 CO₂ 排出削減量約 6,000 トン※(2019 年度比)を目指し、発電規模約 8.4 メガワットの国内有数の自家消費型太陽光発電に向けて取り組みを進めてまいります。

明治グループでは、昨年策定した「明治グループサステナビリティ 2026 ビジョン」の 3 つの活動テーマの一つに「環境との調和」を掲げています。その中で、「脱炭素社会の実現」を視野に入れて CO₂ 排出量の削減を進めています。

その取り組みの一つとして、再生可能エネルギーの活用推進を行っています。本年度は九州工場に太陽光発電設備を導入し、2020 年 3 月より発電を開始する予定です。今後もこの取り組みを順次拡大し、2028 年度には自社工場における年間 CO₂ 排出削減量約 6,000 トン※(2019 年度比)を目指します。投資金額は総額 30 億円規模を見込んでいます。

当社は、今後も事業活動のあらゆる段階における省エネルギー対策を行うとともに、太陽光発電などの再生可能エネルギーの活用を拡大することで、CO₂ 排出量の削減という社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

※太陽光発電設備導入による年間 CO₂ 排出削減量



九州工場の太陽光発電設備完成予想図

【この件に関するお問い合わせ先】 株式会社 明治 広報部
〒104-8306 東京都中央区京橋 2-2-1 TEL:03-3273-0700 FAX:03-3273-0900
メールアドレス:meiji.kouhou@meiji.com